

BASF

We create chemistry

新規殺虫剤

セフィーナ[®] DC

Powered by Inscalis[®] Active

踊り出したら、
さよならの合図。

インスカリス[®]の「ダンシング効果[※]」で
速効的にアブラムシの吸汁を阻害します。
DC製剤は付着性がよく、乾きやすい。
唯一系統のアブラムシ剤、新登場!!

※セフィーナDCの有効成分であるインスカリス[®]を暴露したアブラムシが、
弦音器官をかく乱され、小刻みに動き出す症状を引き起こす効果のこと。

アブラムシに素早く効き、散布液は良く広がり乾きやすい!

1 ユニークな作用機作

- IRACコード9Dに分類される唯一の殺虫剤です。
- 既存の有機リン、合ピレ、ネオニコチノイド等への抵抗性系統にも有効です。

3 新技術のDC製剤で安定した効果

- 広がりの良い散布液で、素早く乾きます。
- 有効成分が速やかに葉内へ取り込まれるため、浸透性・耐雨性に優れ、長期残効です。

2 速効的に作用し、ウイルス媒介を抑制

- 速効的に異常行動を誘発(ダンシング効果)
- 速やかに吸汁が阻害され、ウイルス媒介を抑制

4 天然物由来^{*}で環境に優しい

- ハロゲンフリーの化合物で、自然に還るように設計されています。
- アブラムシ類に特化したスペクトラムで有用昆虫などの標的外生物への影響が少ないです。

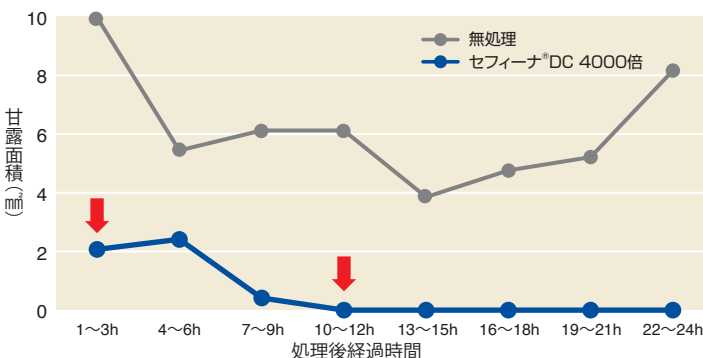
^{*}: 有機JAS規格には適合しません。

■ 適用作物と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アフィドピロベンを含む農薬の総使用回数
キャベツ、はくさい、ブロッコリー、レタス、てんさい、かぼちゃ	アブラムシ類	2000~4000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内
ばれいしよ		500倍	25ℓ/10a				
非結球レタス	アブラムシ類	2000~4000倍	100~300ℓ/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
小麦		60~150ℓ/10a	収穫前日まで				

素早く効いて、雨に強く、長期残効で約3週間作物を保護!

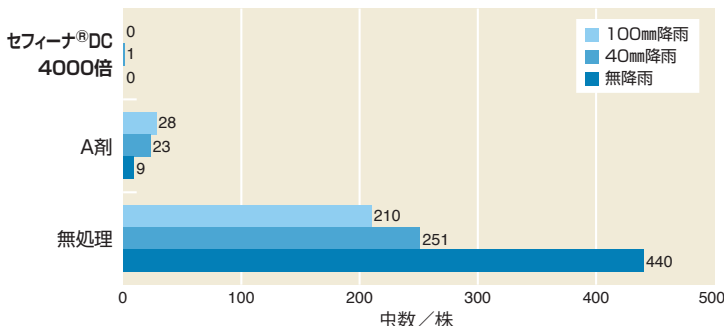
■ モモアカアブラムシの甘露排泄量(≒吸汁量)の推移



● 試験機関: BASFジャパン(株)AgSF成東 ● モモアカアブラムシを対象としたキャベツのリーフディスク試験。● キャベツ葉片に成虫を20頭定位させ、薬剤を処理。感水紙を用いて排泄する甘露量を測定した。

処理直後から吸汁阻害効果がみられ、処理10時間後には完全に阻害した。

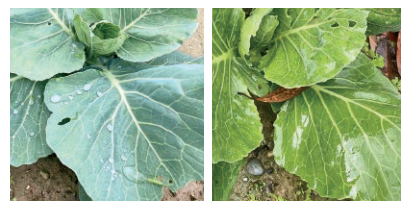
■ てんさいのモモアカアブラムシに対する耐雨性試験



● 試験機関: 油日アグリサーチ株式会社 ● モモアカアブラムシを対象としたてんさいのポット試験。● 薬剤処理後に20mm/時間もしくは50mm/時間の人工降雨を2時間実施し、50頭/株の成虫を接種。処理6日後における虫数を計測した。

降雨条件でも安定した効果を示した

新技術のDC製剤で、濡れ性が良く乾きやすい!



水散布 セフィーナDC 4000倍

● 試験場所: 愛知県豊橋市(2023年) ● 作物: キャベツ(新風) ● 移植日: 5月5日 ● 散布日: 5月31日、結球直前(9~10葉期) ● 散布方法: バッテリー式背負噴霧器で200ℓ/10a散布

キャベツにも4000倍で優れた濡れ性!

△ 効果・薬害等の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきってください。● 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調節してください。● ばれいしよに対して希釈倍数500倍で散布する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型速度運動式地上液剤散布装置を使用してください。● 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

△ 安全使用上の注意事項

- ミストの吸入を避け、屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。● 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させ、医師の手当を受けさせてください。● 鍵のかかる場所に保管してください。● 換気の良いところで保管してください。容器を密閉しておいてください。● 保管: 火気を避け、食品と区別して、直射日光のあたらない低温な場所に密栓して保管してください。

このチラシの記載内容は2024年11月現在のものです。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 小児の手の届く所には置かないでください。 ● 使用後の空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。 ● 防除日誌を記載しましょう。

